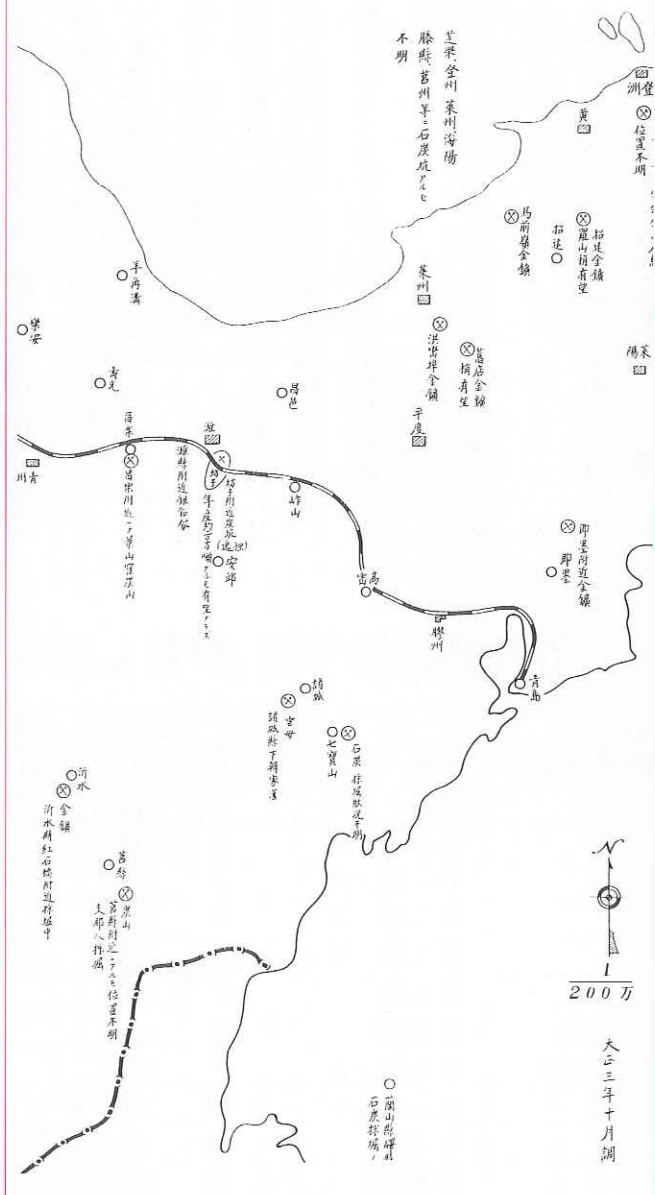


# 十五年戦争極秘資料集

## 山東省鑛山位置要圖



第8編 (昭和15年6月) 大正三年度記事より

補卷30

## 『外邦測量沿革史草稿』

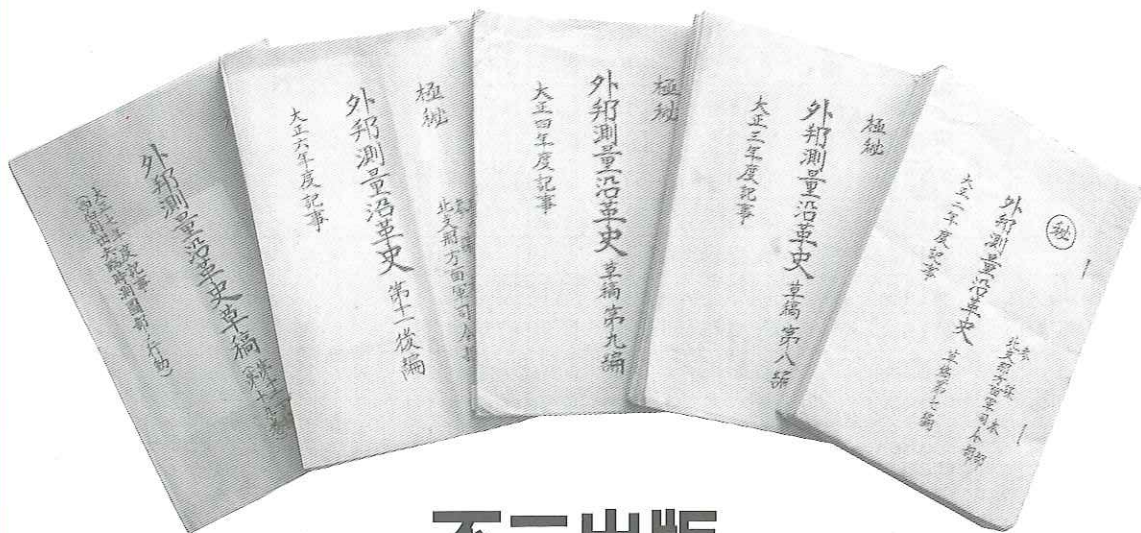
全4冊・別冊1

小林 茂 解説 本体価格

各冊28,000円+税  
別冊のみ1,000円+税

陸軍参謀本部 陸地測量部作成の極秘資料!

「外邦図」の作成過程と日本軍の秘密測量の実態解明に不可欠であり、近代地図史・測量史研究の基本資料として復刻。



不二出版







# 地図史研究の二級資料

石原 潤 (奈良大学学長・日本地理学会前会長)

「外邦図」とは、旧日本軍が日本領外の地域について製作した地図であり、その中には外国の軍や政府が作成した地図を複製したものも含まれるが、朝鮮半島や中国などについては日本軍が独自に測量したものが多く、「外邦測量沿革史 草稿」は、陸軍参謀本部の内部資料として、外邦図作成のための明治28年から大正15年に至る測量の記録を、赤裸々に書きとどめたものである。内容は、各年度における測量の計画や実績の報告、各種の命令や、関係者間の往復書簡などから成っている。日清戦争、北清事変、日露戦争、韓国併合、シベリア出兵へと続く事態の推移の中で、日本軍は、戦争に備えて相手国の主権を侵害しての隠密測量に加え、派兵・占領地や併合地での公然とした測量活動を通じて、着実に測量地を拡大し、地図の精度を高めて行った。隠密測量では、正規の測量法以外のさまざまな簡易測量法が使われたが、しばしば現地の官憲や民衆に発覚し反発を受け、「殉職」する者も少なくなかった。当「沿革史」は、このような測量法や、各地での「遭難」の実情をも生々しく伝えており、地図史・測量史研究の一級の資料である。勿論、軍事行動に備えて隠密測量をしていたのは日本軍だけではない。「沿革史」には、日清戦争直後、朝鮮半島でロシアと日本の秘密測量隊が鉢合わせしたエピソードが記されている。このように当「沿革史」は、東アジアを巡る国際関係史研究にとっても重要な資料であると言えるよう。

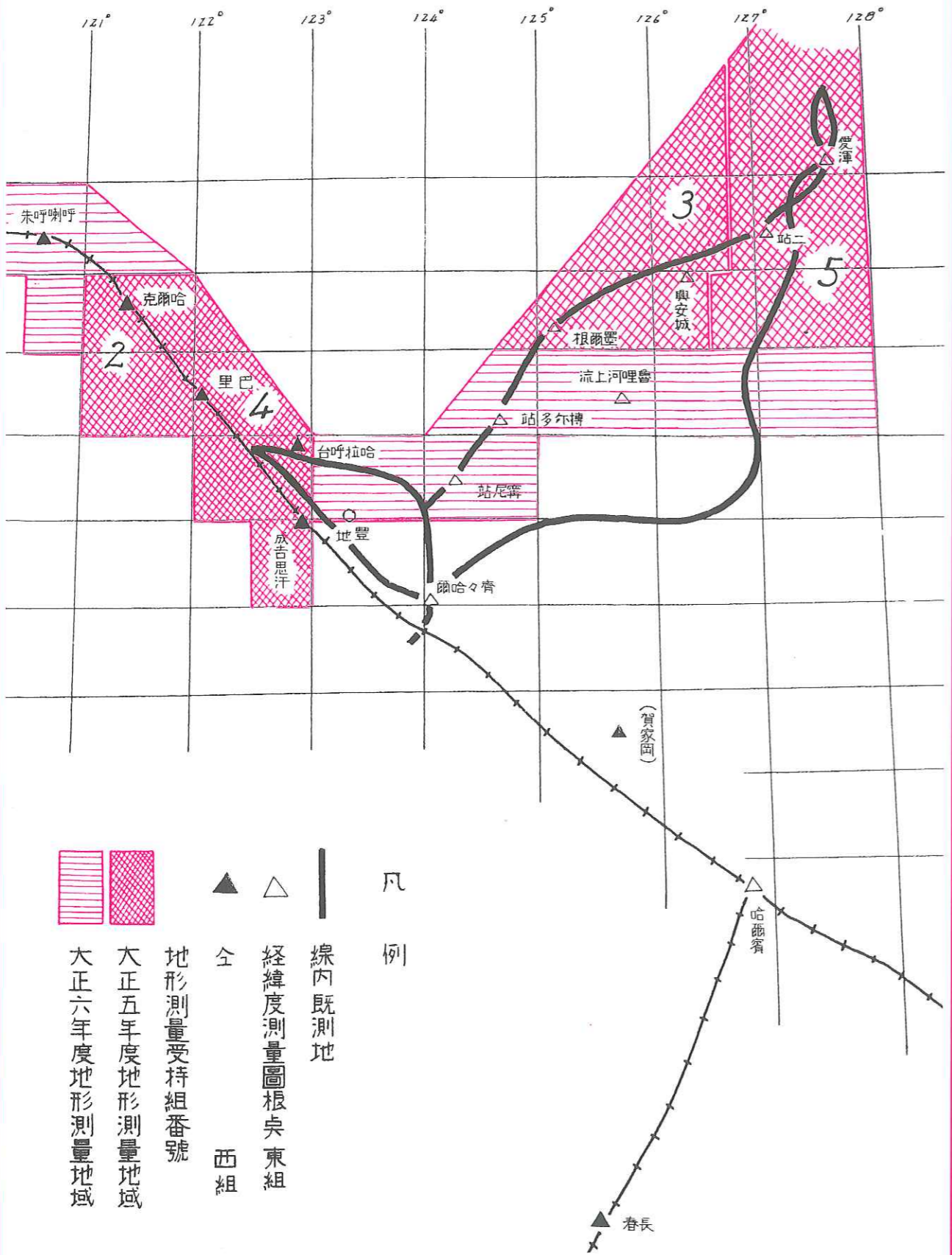
# 新たに発掘された豊富な歴史資料

近代日本のアジア関係史にとって

村上勝彦 (東京経済大学教授)

地図は国土・区域を定め、地勢を明らかにし、構築物を示すことによって、政治の前提、開発の条件となり、開戦の準備、戦勝の鍵ともなる。そのため近代日本は欧米諸国に倣って地図作成に傾注し、陸軍参謀本部が担い手となり、その陸地測量部が総ての地図作成に任じられていた。今回復刻された「外邦測量沿革史 草稿」は、近隣アジア諸地域を測図(測量・製図)するため、日清戦争を機に設けられた陸地測量部関係者の行動記録である。その大部分は、測図をめぐる住民などの反応とそれへの対処についての詳細な記述からなる。「完成稿」でないことが、精粗のバラつきがあるとはいえ、むしろ生々しさを際立たせており、「草稿」に終わったことが、これまで全貌が知られなかったことの原因となっている。測図者は、明治28年から大正15年までの間、朝鮮での激しい排日・義兵運動に直面し、戦火の中を台湾平定軍に従って南下し、中国でも様々な抵抗と満州・蒙古馬賊に遭遇し、樺太では厳しい自然環境と戦い、シベリア出兵時には過激派と出会っている。興味深いのは、住民・抵抗者だけでなく、それら地域の官憲、さらに日本の軍及び外務当局の複雑な対応と、測図者の公然、半秘密、完全秘密(盗測)などの行動様式である。測図は国家主権に関わる重大事であり、非平和裡での外邦測量は様々な問題を引き起こした。今回新たに発掘された資料によって、近代日本の近隣アジア関係史の豊富な様相が見えてくる。

# 大正五・六年度作業豫定図



内容見本(縮小しています)

第10編(昭和15年8月刊)収録の付図の一部より



① 大東亜戦争二伴フ我力人的国力ノ検討 高崎隆治 編・解説 ISBN4-8350-1001-9 3,500円	⑪ 俘虜二関スル諸法規類聚 茶園義男 編・解説 ISBN4-8350-1011-6 6,500円	⑲ 戦時下国民栄養の現況調査報告書 清水勝嘉 編・解説 ISBN4-8350-1021-3 5,000円
② ババル島事件関係書類 武富登巳男 編・解説 ISBN4-8350-1002-7 2,500円	⑫ 軍律会議関係資料 北 博昭 編・解説 ISBN4-8350-1012-4 3,500円	⑳ 満州移民拓務局原資料 茶園義男 編・解説 ISBN4-8350-1024-1 7,500円
③ 沖縄秘密戦に関する資料 大城将保 編・解説 ISBN4-8350-1003-5 3,500円	⑬ 華中宣撫工作資料 井上久士 編・解説 ISBN4-8350-1013-2 4,500円	㉑ 国民義勇隊関係資料 北 博昭 編・解説 ISBN4-8350-1023-X 3,500円
④ 満州事変における憲兵隊の行動に関する資料 岡部牧夫 編・解説 ISBN4-8350-1004-3 5,000円	⑭ 思想彙報(上・下) 吉田 裕 編・解説 全2冊揃 ISBN4-8350-1014-0 18,000円	㉒ 久留米師団召集徴発雇用書類 武富登巳男 編・解説 ISBN4-8350-1024-8 4,000円
⑤ 東京裁判 大山文雄関係資料 北 博昭 編・解説 ISBN4-8350-1005-1 3,500円	⑮ 朝鮮軍概要史 宮田節子 編・解説 ISBN4-8350-1015-9 5,500円	㉓ 台湾霧社事件軍事関係資料 春山明哲 編・解説 ISBN4-8350-1025-6 1,800円
⑥ 高等外事月報 宮田節子 編・解説 ISBN4-8350-1006-X 3,500円	⑯ 俘虜取扱に関する諸外国からの抗議集 内海愛子 編・解説 ISBN4-8350-1016-7 6,500円	㉔ 初期の満州国軍に関する資料 岡部牧夫 編・解説 ISBN4-8350-1026-4 1,800円
⑦ 大東亜縦貫鉄道関係書類 原田勝正 編・解説 ISBN4-8350-1007-8 3,500円	⑰ 在満軍法会議處刑特殊犯罪集 山中 恒 編・解説 ISBN4-8350-1017-5 3,000円	㉕ 陸海軍省法務局長巡察報告 北 博昭 編・解説 ISBN4-8350-1027-2 4,500円
⑧ 重慶中国国民党在港秘密機関検査状況 姫田光義 編・解説 ISBN4-8350-1008-6 3,500円	⑱ 毒ガス戦関係資料 粟屋憲太郎・吉見義明 編・解説 ISBN4-8350-1018-3 9,500円	㉖ 朝鮮思想運動概況 宮田節子 編・解説 ISBN4-8350-1028-0 4,000円
⑨ 支那事変動員員概史 大東亜戦争間 大江志乃夫 編・解説 ISBN4-8350-1009-4 12,000円	⑲ 台湾島内情報・本島人の動向 春山明哲 編・解説 ISBN4-8350-1019-1 4,000円	㉗ 七三部隊作成資料 田中明・松村高夫 編・解説 ISBN4-8350-1029-9 14,500円
⑩ 戦争栄養失調症関係資料 清水勝嘉 編・解説 ISBN4-8350-1010-8 4,000円	㉑ 海軍法務資料 馬場東作綴 北 博昭 編・解説 ISBN4-8350-1020-5 4,500円	㉘ 外邦兵要地図整備誌 藤原 彰 編・解説 ISBN4-8350-1030-2 1,800円

●十五年戦争極秘資料集 補巻①~⑩

B5判・上製本・函入 (㉑㉒㉓㉔㉕はA4判㉖㉗はB4判)

① 毒ガス戦教育関係資料 内藤裕史 編・解説 ISBN4-8350-1031-0 18,000円	⑪ 二反長音蔵・アヘン関係資料 倉橋正直 編・解説 ISBN4-8350-1041-8 8,500円	⑲ ベンゾリン不正輸入事件関係資料 倉橋正直 編・解説 ISBN4-8350-1430-8 8,500円
② 毒ガス戦関係資料Ⅱ 吉見義明・松野誠也 編・解説 ISBN4-8350-1032-9 18,000円	⑫ 東亜諸民族の死亡に関する衛生統計的調査 金子 俊 編・解説 ISBN4-8350-1042-6 12,000円	㉑ 終戦後の法令制定・改正・廃止経過一覽 茶園義男 編・解説 ISBN4-8350-1431-6 3,800円
③ 思想彙報Ⅱ 荻野富士夫 編・解説 ISBN4-8350-1033-7 15,000円	⑬ 関東軍参謀部作成 総動員関係調査資料 永島勝介・安富 歩 編・解説 ISBN4-8350-1043-4 8,500円	㉒ 陸軍軍医学校防疫研究報告 全8冊・別冊一 常石敬一 解説 ISBN4-8350-5375-3 161,000円
④ 戦時下国民栄養の現況調査報告書(昭和18年) 金子 俊 編・解説 ISBN4-8350-1034-5 15,000円	⑭ 軍律法廷審判例集 北 博昭 編・解説 ISBN4-8350-1044-2 8,500円	㉓ 山東出兵時における「第三師団特種研究記事」 福島幸宏 編・解説 ISBN4-8350-4750-8 28,000円
⑤ 第一次上海事変における第九師団重慶部「陣中日誌」 野田勝久 編・解説 ISBN4-8350-1035-3 18,000円	⑮ 南方方面海軍資料 野田勝久 編・解説 ISBN4-8350-1045-0 6,500円	㉔ 宣撫月報 全8冊・別冊一 山本武利 解説 ISBN4-8350-5645-0 145,000円
⑥ 廬溝橋事件期支那駐屯憲兵隊 重松関係文書 北 博昭 編・解説 ISBN4-8350-1036-1 6,000円	⑯ 陸軍に於ける花柳病 早川紀代 編・解説 ISBN4-8350-1425-1 6,500円	㉕ 五・一五事件期憲兵司令部関係文書 北 博昭 編・解説 ISBN4-8350-5655-8 12,000円
⑦ 韓国併合始末 関係資料 海野福寿 編・解説 ISBN4-8350-1037-X 3,500円	⑰ 毒ガス戦教育関係資料Ⅱ 内藤裕史 編・解説 ISBN4-8350-1426-X 8,500円	㉖ 関東軍化学部・毒ガス戦教育演習関係資料 松村高夫・松野誠也 編・解説 ISBN4-8350-5656-6 20,000円
⑧ 軍隊警察の対立と憲兵司令部 重松関係文書Ⅱ 北 博昭 編・解説 ISBN4-8350-1038-8 3,000円	⑱ 十五年戦争末期国内憲兵分遣隊報告 北 博昭 編・解説 ISBN4-8350-1427-8 6,000円	㉗ 資料集成 戦争と障害者(第一期)全7冊 清水 寛 編 全7冊揃 ISBN78-4-8350-5758-3 140,000円
⑨ 南方地域現地自活教本 野田勝久 編・解説 ISBN4-8350-1039-6 3,500円	⑲ 日本占領上海における日中要人インタビューの記録 高綱博文 編・解説 ISBN4-8350-1428-6 6,500円	㉘ 陸軍省「調査彙報」全5冊・別冊一 松野誠也 編・解説 全6冊揃 ISBN78-4-8350-5834-4 79,000円
⑩ 戦後の皇軍 重松憲兵少佐綴 北 博昭 編・解説 ISBN4-8350-1040-X 3,000円	⑳ 満洲国軍ノ現況 松野誠也 編・解説 ISBN4-8350-1429-4 18,000円	㉙ 外邦測量沿革史草稿 全4冊・別冊一 小林 茂 解説 ISBN78-4-8350-6237-2 113,000円



『外邦測量沿革史 草稿』 全4冊・別冊1 概要

体裁—A4判・上製本・四面付けによる編集復刻・折込み図多数、色刷りの図表等は原色のまま再現。

原本総5、216頁(復刻版総1、310頁)

別冊—解説Ⅱ小林 茂(大阪大学文学研究科教授)・総目次

別冊のみ分売可Ⅱ本体価格1,000円+税

ISBN978-4-8350-6242-6

推薦—石原 潤(奈良大学学長・日本地理学会前会長)

村上勝彦(東京経済大学教授)

第1回配本Ⅱ第1冊(収録年度Ⅱ明治28年～明治41年)

—2008年6月

本体価格28,000円+税

ISBN978-4-8350-6238-9

第2回配本Ⅱ第2冊(収録年度Ⅱ明治42年～大正4年)

—2008年9月

本体価格28,000円+税

ISBN978-4-8350-6239-6

第3回配本Ⅱ第3冊(収録年度Ⅱ大正5年～大正8年)

—2008年12月

本体価格28,000円+税

ISBN978-4-8350-6240-2

第4回配本Ⅱ第4冊(収録年度Ⅱ大正9年～大正15年)

—2009年3月

本体価格29,000円+税

ISBN978-4-8350-6241-9

十別冊(解説・総目次)

揃価—全4冊・別冊1—1113,000円+税

●関連図書〔復刻版〕のご案内

外邦兵要地図整備誌

藤原 彰編・解説

B5判・364頁+地図18 本体価格18,500円

●原本Ⅱ陸地測量部『外邦兵要地図整備誌』昭和16年12月、タイプ印刷、B5判並製本

●目次—第一章 総説／第二章 図式／第三章 外邦図ノ測量及地図ノ歴史／第四章 基準点ノ増補／第五章 製図工作／第六章 括論／第七章 参考文献／附録 我国陸軍ニ於ケル軍用地図ノ概況／挿図目録 ①外邦十万分一図地方別総図名一覽圖 ②旧製東亜二十万分一図区域一覽表 ③百万分一東亜輿地図整備区域一覽圖 ④奉天及南京ニ於ケル支那製五万分一図入手区域対照一覽圖

⑤支那製各種地図作製調署並押収系統一覽表  
 総説より「凡ソ地図ノ戦時ニ於ケル需用タルヤ到底平時ノ其比ニアラス、……」

●日本軍の侵略の歴史は、外邦(大陸を含む全アジア、ハワイをも含む)の地図の作成と共に、原地図の押収・略奪の歴史であった。



表示価格は全て税別

不二出版

〒113-0023 東京都文京区向丘1-11-11  
 TEL 03-3811-4433  
 FAX 03-3811-4464  
 振替 00160194084